

令和8年度（2026年度）

北海道立教育研究所

研修講座案内

令和8年（2026年）4月1日版

北海道立教育研究所



「新たな教師の学びの姿」を実現する研修の推進

新たな教師の学びの姿

「主体的な姿勢」

変化を前向きに受け止め、
探究心をもちつつ自律的に
学ぶことができる姿勢

「継続的な学び」

求められる知識技能が変
わっていくことを意識する
ことができる学び

「個別最適な学び」

新たな領域の専門性を身に
付けるなど強みを伸ばすた
めの、一人一人の教師の個
性に即した学び

「協働的な学び」

他者との対話や振り返りの
機会を確保した学び

道研研修講座が目指すところ

- 研修参加者を主語にした研修デザイン
 - ・参加者の現況の丁寧な想像・把握による「研修目標」「研修内容」「研修過程・方法」の検討
 - ・教員の力量形成・深化の過程に着目
 - ・「豊かな気付き」が醸成される学び

道研の研修スタイル

< 課題解決型の研修 >

今日的な教育課題などについて、**オンデマンド型研修で新たな知見を得るとともに、これまでの実践を整理する事前課題を遠隔型または集合型研修で交流**することを通して、解決の手立てを見出していきます。また、研修実施後に「職場実践、振り返り」を行うことで、研修内容の日常化を目指します。

オンデマンド型研修

- 最新の教育の動
向などを視聴

事前課題

- 自校や自己
の現状や課
題の把握

集合型または遠隔型研修

- 課題の解決に向けた協議や演習
- 事前課題における成果や課題の交流 等

職場実践・振り返り

- 課題の解決に向けた
協議や演習
- 職場実践における
成果や課題の交流

< 探究省察型の研修 >

管理職の方を対象とした一部の研修講座で**遠隔型研修で自己点検するとともに、集合型研修で自己分析や省察**することを通して、受講者の教育観や考え方を再構築していきます。

遠隔型研修Ⅰ

- 「講義・協議」
- 教育観や考え方
の自己点検

事前課題Ⅰ

- 集合型研修に向
けた取組

集合型研修

- 「講義・協議・演習」
- 教育観や考え方
の自己分析及び省察

事前課題Ⅱ

- 集合型研修を踏ま
えた職場での取組

遠隔型研修Ⅱ

- 「協議」
- 教育観や考え方
の再構築

今年度の研修講座の特色

< 管理職研修 >

教育課題の解決に向けたマネジメント力等の資質能力の向上を図ります。

- ・学校における働き方改革の実現
- ・子どもの学びや教職員を支える学校DXの推進 等

< 教科指導研修 >

小・中・高等学校における指導力の向上を図ります。

- ・授業力ブラッシュアップ研修（小学校）
- ・STEAM探究研修（高等学校） 等

< 生徒指導研修 >

全ての児童生徒を対象とするプロアクティブな生徒指導の充実を図ります。

- ・「いじめ見逃しゼロ」を目指した取組の推進 等

< 課題対応研修 >

日本語指導や学級経営などの今日的な課題に対応する教員の資質能力の向上を図ります。

- ・帰国・外国人児童生徒等への支援の在り方
- ・学級経営研修～自身の教育観を仲間と見つめ直す時間～ 等

目 次

令和 8 年度（2026年度）北海道立教育研究所研修講座一覧	p 1
令和 8 年度（2026年度）北海道立教育研究所研修講座日程表	p 2
実施済研修動画公開予定一覧	p 3
令和 8 年度（2026年度）北海道立教育研究所研修講座概要	p 4 ~ 25
研修講座受講手続き等	p 26 ~ 27
様式集	p 28 ~ 30
受講上の留意事項	p 31 ~ 32
建物平面図	p 33
電話・FAX 番号等一覧、交通アクセス	p 34